草加市長 山 川 百合子 様

自由市民議員団

草加市の財政状況に関する要望書

日本経済は、2 四半期連続の高成長となり実質 GDP はコロナ危機前のピークを回復した。

2024年度にかけて内需主導での成長を維持し、個人消費は物価高による下押しはあるが、賃金上昇を追い風に回復すると見られている。

一方で、草加市の財政状況は、高齢化の進展、社会福祉、子育て支援など、今後も 経常経費が増加し、財政を圧迫することが安易に想像できる。

また、新田駅東西口土地区画整理事業や各種公共施設整備など、これまで進めてきた公共事業を完成させるための事業費増も見込まれ、草加市の財政を圧迫することが想定される。

こうした厳しい財政状況が続く中、草加市は地域間競争に勝ち抜き、より多くの 人々から「選ばれるまち」として、地域の資源を最大限に生かした魅力あるまちづく りを進めていかなければならない。

よって、草加市財政の平準化を図るべく、これまで進めてきた公共事業において も、当初計画にとらわれず、時代に即した事業の見直しを行う必要がある。

【要望事項】

東埼玉道路の今後の整備状況を見極め、現在個別に進められている市民温水プールの建替事業、市北東部スポーツ推進地区整備事業及びそうか公園リニューアル事業を 一体の事業として見直し、地元住民の理解を得ながら地域のより一層の魅力向上に取り組むとともに、最小の経費で最大の効果を得られるよう求める。